

乗鞍岳・中央アルプス ライチョウ報告会

～ライチョウ保全の原点、乗鞍岳～

2026年4月11日(土) 11:00～16:00

高山市民文化会館



参加費無料
申し込み不要
270名までOK!

11:00 開会・あいさつ

11:10～11:40

報告1 **中村 浩志** (信州大学名誉教授)
復活した中央アルプスのライチョウ

11:40～12:00

報告2 **秋葉 由紀** (日本動物園水族館協会ライチョウ計画管理者)
乗鞍岳から始まった生息域外保全について

(12:00～13:00 休憩)

13:00～13:30

報告3 **牛田 一成** (中部大学卓越教授)
中央アルプスで実施した野生復帰事業について

13:30～13:55

報告4 **福田 真** (環境省信越自然環境事務所)
保護増殖事業の終了と今後のライチョウ保全

13:55～14:15

報告5 **杉本 淳** (株式会社ウィルアクト)
中央アルプスで実施したサルの追い払い

14:15～14:40

報告6 **小林 正直** (国指定鳥獣保護区管理員・白雲荘支配人)
ライチョウと乗鞍岳の自然環境について

(14:40～14:55 休憩)

14:55～15:15

報告7 **楠田 哲士** (岐阜大学応用生物科学部教授)
ぎふライチョウ保全研究会の設立
～岐阜県でのこれから～

15:15～16:00

**意見
交換会** これからの乗鞍岳とライチョウ保全

講演者プロフィール



中村 浩志

専門は鳥類生態学。信州大学名誉教授、理学博士。学生のころからライチョウに関する研究を行い、信州大学退職後の現在もライチョウの調査と保護活動に取り組む。中央アルプスにライチョウを復活させる環境省事業の総指揮をとり、事業の成功に貢献したことから、2024年の秩父宮記念山岳賞を受賞。



福田 真

環境省信越自然環境事務所 生息地保護連携専門官。学生時代、信州大学で中村浩志教授の研究室に所属していた。2015～19年度まで信越自然環境事務所 でライチョウの保護増殖事業を担当。その後、2025年度に再び信越事務所に着任し、ライチョウの保護増殖事業等の業務を担当する。これまでにヤンバルクイナ・イリオモテヤマネコ・海ワシ類等の保全を担当。



秋葉 由紀

富山市ファミリーパーク飼育展示第二係長・獣医師。2010年からスバルライチョウ、また2015年からのニホンライチョウの飼育開始当初から担当獣医師として健康管理に関わり、2018年から公益社団法人日本動物園水族館協会生物多様性委員会ライチョウ計画管理者として、日本の動物園でのライチョウ生息域外保全事業の総指揮をとる。



小林 正直

乗鞍国際観光(株)乗鞍白雲荘支配人。1995年より乗鞍生活を開始して、かれこれ30年以上経過。環境省自然公園指導員、国指定鳥獣保護区管理員、高山市環境審議会委員などの委嘱も請けながら、今日も乗鞍の番人として、時にライチョウを見守り、時にクマを追い掛けながら山上生活を続ける。2024年度自然公園局長表彰受賞。



牛田 一成

京都大学農学部卒、同大学院修了。中部大学卓越教授。特非)希少動物種保全科学研究センター理事長。家畜や人の栄養と保健に関わる腸内細菌研究から、野生動物の生存戦略の一部としての共生腸内細菌研究に進む。現在、ライチョウのほかアフリカでヨウム の保全プロジェクトをウガンダ野生生物保全教育センターと共同で実施中。



楠田 哲士

岐阜大学応用生物科学部教授。公益社団法人日本動物園水族館協会生物多様性委員会外部委員。専門は動物保全繁殖学・動物園学。動物園からの誘いで2011年からスバルライチョウの繁殖生理研究、2015年からニホンライチョウの繁殖生理研究と普及活動を開始し、生息域外保全事業に関わる。2025年に「ぎふライチョウ保全研究会」設立。



杉本 淳

株式会社ウィルアクト環境部建設コンサルタント課長。長野オリンピックを契機に自然環境調査に従事する。ライチョウ調査に従事し始めたのは2012年。中村浩志氏ら専門家の手厚い指導を受け、ライチョウ調査に係る技術を取得。2021年から実施された中央アルプスのサル追い払い業務を経て、現在は中央アルプスの高山帯におけるボスザルとなる。

会場位置図

● 自動車でのアクセス ●

岐阜市内から2時間程度

松本市内から2時間30分程度

● 電車でのアクセス ●

岐阜駅から高山本線で2時間15分程度



みんな
気を付けて来てね!



お問い合わせ
環境省信越自然環境事務所野生生物課
026-231-6573

会場については
高山市民文化会館
0577-33-8333

JR高山駅西口(白山口)から徒歩3分(駅から見えます)
駐車場200台(満車の場合は駅西駐車場をご利用下さい)